

S.YAIRI OWNER'S MANUAL



ACOUSTIC GUITAR
OWNER'S MANUAL

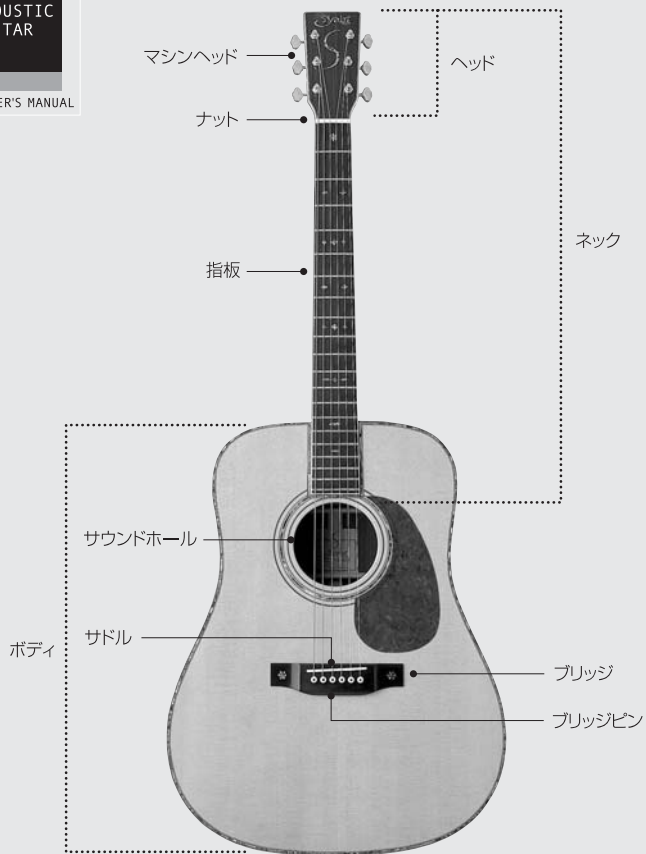
この度は、S.YAIRIアコースティックギターをお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。
末永くご愛用いただくために、こちらの説明書をよくお読みください。
※5ページ目が保証書となっていますので、なくさないよう大切に保管して下さい。

取 扱 説 明 書

各部の名称

ACOUSTIC
GUITAR

OWNER'S MANUAL



トラスロッドの調整の仕方

ACOUSTIC
GUITAR

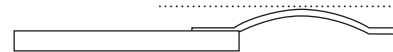
OWNER'S MANUAL

S.ヤイリギターは出荷前にすべて、最適なネック状態にしてお届けしておりますが、環境の変化などによりネックの状態も数のように変化することがございます。その際には下図のように調整を行ってください。
もしご不明な点がございましたら、お買い求めのお店にお尋ねください。

● ネックの順反り



● ネックの逆反り



逆反りの場合



順反りの場合



逆反りの場合

順反りの場合

■ マシンヘッド (糸巻き) のトルク調整

● トルクが強い場合

▼
ネジをゆるめる

● トルクが弱い場合

▼
ネジをしめる



注 意

トラスロッドの調整方法がわからない場合は、お買い求めのお店へお申し出ください。

弦の交換

全てのS、ヤイリギターは、出荷の時点で最適なゲージの弦を張って、お届けしております。

弦は、手の汗による水分や油分によりサビが出たり、長時間の使用により、弦そのものが劣化して、ギター本来の響りを妨げることがあります。

いつも良い音での演奏をお楽しみいただくために、当社では1ヶ月に1度くらいの交換をお勧めいたします。弦には、ゲージ(太さ)によりいろいろと種類があり、ゲージの違いにより、演奏性やギター本体に与える影響が違ってきます。

出荷時点では、ライトゲージが張られていますが、それよりも柔らかいゲージを張ると逆張り、強いゲージを張ると順反りになる事があります。

そのときは、トラスロッドの調整方法に従い調整してください。

EQの操作方法

S、ヤイリギターのE—アコースティックシリーズのギターには全世界中で絶賛されている、FISHMAN社製のピックアップ、EQを採用しております。

世界のEQの音を下記の方法に従ってお楽しみください。



■ 各つまみの使用方法

- **VOLUME** / 音量を調整します。
- **BASS** / 低音域の音質を調整します。
十側に動かすと低音が強調されます。一側に動かすと低音が減衰されます。中央の止まるところがフラットです。
- **MID** / 中音域の音質を調整します。
十側に動かすと中音が強調されます。一側に動かすと中音が減衰されます。中央の止まるところがフラットです。
- **TREBLE** / 高音域の音質を調整します。
十側に動かすと高音が強調されます。一側に動かすと高音が減衰されます。中央の止まるところがフラットです。
- **BRILLIANCE** / 超高音域の音質を調整します。
十側に動かすと超高音が強調されます。一側に動かすと超高音が減衰されます。中央の止まるところがフラットです。
- **BATTERY**
電池の交換時期が近づいてきますと、LEDが点灯します。音に変化が現れたら、すぐに電池を交換してください。

⚠️ 注意 「安全上のご注意」

当製品を安全かつ正しくお使い頂き、あなたや周りの人への危害、損失を防止する為に重要な内容となります。無視して誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。

ギターの保存方法

- ギター本体は、構造上倒れやすいので、ハードケース・ソフトケースにかかわらず、倒れない安定した場所に置いて下さい。
(ギタースタンドに置く時やネックハンガーに掛ける場合は、ギターが倒れたりはずれないように固定して下さい。)
- 何らかの原因で倒れてしまい、ギター本体(ネック等)に損傷が発生した場合は、倒れた原因を問わず保証対象とはなりませんので、お取扱いには充分ご注意ください。
- 当製品は温度の高い場所(直射日光の当たる場所、暖房器具の近く)や湿度の高い場所(水気の近く、濡れた場所)での保管。ご使用は絶対にしないで下さい。
- 車の中は夏場は非常に高温となり、ネックの反りや接着剤のはがれ等の原因となります。冬場の場合も乾燥により、故障の原因となります。これら避けるために、車の中に長時間保管することはお止めください。
- ギターは専用のハードケースに弦を緩めて保管することをお勧めします。
- ラッカー塗装の商品をラバーを使用したギタースタンドなどに長時間置いておくとう塗装が溶ける恐れがあります。ラバー部分に布などをつけてご使用ください。

ギターを安全にお使いいただくために

- ラッカー塗装製品は、ギタースタンド、ネック・スタンド等に直接置きますと塗装に変色及び不良が発生いたしますので、クロス等による塗装の保護をお願い申し上げます。
尚、冬の時期は異常な乾燥状態になりますと、ネックバインディング部や指板及びボディ部にクラックを発生させますので適度な湿度が必要となります。
また、湿度が多くなる時期は適度な乾燥が必要となりますので、時期に合わせた加湿及び乾燥をお願いします。
- ストラップを使用する場合は、ストラップが確実にギターに固定されているか確認してください。
- 楽器を振り回すなどの乱暴な取扱いは避けて下さい。
(楽器がストラップからはずれて落下したり、他の人を傷つけるなど思わぬ事故の原因となります。)
- 弦を交換するときや調弦するときは顔を楽器に近づけ過ぎないようにして下さい。
弦が不意に切れて目を傷つけたり、思わぬケガの原因となる場合があります。
- 弦を交換したあと、弦の不要な部分は短く切りそろえて下さい。
(弦の先は鋭利なため、ケガの原因となることがあります。)
- お手入れの際は、弦の先端部分でケガをしないよう注意してクロスでカラ拭きして下さい。
- 乾電池を使用する商品は、乾電池の液もれ等に注意して下さい。
乾電池は自然に放電する特性がありますので、定期的な交換されることをおすすめします。
- 使用する乾電池は指定された型で、極性に合わせて正しくお使い下さい。
- 使用済みの乾電池は火中に捨てないで下さい。一般のゴミと分けて定められた場所に捨てて下さい。

保証規定

保証期間

商品ご購入日より1年
日本国内で使用されている場合のみ適用

保証対象商品

保証対象は下記の条件を満たしている製品とします。

- 保証期間内の製品。
- 購入履歴が確認できる製品。
- 初期不良品以外の製品。
- 消耗品(弦、フレット、バッテリー、ナット、サドル等)、付属品(ハードケース、レンチ等)、塗装(経年変化、化学反応等)以外の楽器本体。
- 購入した店舗の印鑑、お買上げ年月日の記入がされている製品。

保証対象外

下記のいずれかに該当する場合は、本保証の対象外となります。

- 本保証書が添付されていない場合。
- 製品に対し、お取扱方法が不適切な為に生じた故障の場合。
- 製品に対し、取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書きに沿わないご使用方法のために生じた故障の場合。
- 製品に対し、過度の力を加えられたとみなされる場合。
(例:ネジ山のナメり等)
- 製品に対し、落下など、外部から衝撃をうけたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合。
(例:楽器本体よりストラップが外れ楽器が落下した場合の損傷の場合)。
※ネック折れ、ボディの外傷、塗装はがれ、錆びに関してはいかなる場合も保証の対象外となります。
- 製品に対し、消耗部品の交換が必要な場合。
- 製品に対し、分解及び何らかの改造が加えられた場合。
- 製品に対し、天災(火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等)による故障及び損傷とみなされた場合。
- 製品に対し、何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合。
- 製品に対し、異常電圧や指定外仕様の電源・電力を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合。
- 製品に対し、お客様の主観による相性のよし悪しが問われる場合。
- 製品に対し、接続している他の機器に起因して生じた故障及び損傷の場合。
- その他、国内外メーカーや代理店の判断により、保証外とみなされた場合。
- 国外において製品を使用した場合。

お客様へのお願い

本保証書は再発行いたしません。
本保証書は大切に保管し、修理の際は必ず添付して下さい。
本保証書はご購入者本人様のみに対応され二次的な所有者には適用されません。

修理規定

弊社保証規定に基づき、当該製品を修理いたします。

(1) 料金

弊社保証規定において保証対象とさせていただく当該商品の修理費用は無料となります。

(2) 申し込み方法

販売店を通じて弊社へご連絡下さい。お電話にて状況・状態をお聞きお受けいたします。
お電話でお受付のない当該商品においては修理致しかねますのでお気をつけ下さい。
※また修理の際の弊社送付先は下記をお願い致します。その際、必ず修理品と分かるよう記入をお願い致します。
〒455-0831 名古屋市中区十一番一丁目390番地 (株)キョーリツコーポレーション 配送センター リペア担当

(3) 規定

- 製品の修理の場合、当該製品を当社にお送りいただくか、お持ちいただくことにより行います。
- 弊社の指示によらずに分解したり、弊社以外で修理改造されたり、その形跡がある場合は修理致しかねます。
- 当該製品の運用により生じたお客様の直接及び間接の損害につきましては、弊社は責任を負わないものとします。
- 修理を行う際に使用する補修用部品(交換部品)は、故障商品と機能・性能が同等な部品とします。
- 修理内容によっては良品と交換する場合があります。なお、故障部品につきましてはお客様に返却いたしません。
- 修理期間中の代替商品の提供は致しかねます。